

た ま ち い き さ い こ
Q. 多摩地域最古のビール工場は
どこにあったでしょうか？



こたえは【豊田】です。

豊田村の山口平太夫が、明治19年（1886）に多摩地域で初めてビールをつくりました。豊田村は、現在の豊田駅のあたりにありました。

このビールづくりは、明治時代の日野では進んだ産業のひとつでした。ビールの実物は長年見つかっていませんでしたが、平成25年（2013）の文化財調査でビールびんの破片がたくさん発見されました。この発見をきっかけにして、ビールは「TOYODA BEER」として復刻しました。

～参考にした資料～

★『ひのっ子新選組探検隊 ～歩こう調べようふるさと日野～』

日野市教育委員会／編 日野市教育委員会 2016年 p.30
『TOYODA BEER』TOYODA BEERプロジェクト実行委員会 2019年
『JHOME TOYODA BEER号』

実践女子大学生活科学部現代生活学科 2017年
『中央線が好きだ。2016 vol.8 まぼろしのビールが復活！多摩の地ビール
TOYODA BEER』交通新聞社／編 東日本旅客鉄道株式会社八王子支社 2016年
TOYODA BEERプロジェクト（日野市公式ホームページ）

<http://www.city.hino.lg.jp/bunka/bunka/beer/index.html>

（参照 2020年2月26日）

～TOYODA BEERについてもっと知りたいなら～

『今飲むべき最高のクラフトビール100』

マーク・メリ／著 シンコーミュージック・エンタテイメント 2019年 p.89

『TOYODA BEERの現状について』日野市 2015年

※ ★がついているのは子ども（小学校中学年程度）向けの資料です。

発行：日野市立図書館 令和2年2月

電話：042-586-0584

ホームページ：<https://www.lib.city.hino.lg.jp/>